

『ANCA 関連血管炎、全身性強皮症、多発性筋炎・皮膚筋炎、全身性エリテマトーデスに関連する遺伝子多型に関する研究』にご参加いただいた皆様へ

平成 30 年 4 月～8 月に奈良県立医大、順天堂大学、佐賀大学におきまして研究課題『ANCA 関連血管炎、全身性強皮症、多発性筋炎・皮膚筋炎、全身性エリテマトーデスに関連する遺伝子多型に関する研究』(研究代表施設:筑波大学分子遺伝疫学研究室)に参加のご同意を頂き、血液をご提供くださいました皆様へのご連絡です。

このたび、研究代表施設である筑波大学におきまして、研究計画が一部変更されました。

【変更内容】

遺伝子配列解析の一部を受託解析で行うことにしておりましたが、委託先に、「みらか中央研究所」が加わることになりました。この場合も、他の委託先同様、2 回目の匿名化を行った試料を「みらか中央研究所」に送り、解析データと残った試料はすべて筑波大学分子遺伝疫学研究室に返却されることとなります。

また、研究内容自体はご同意いただいた説明文書から変更ありませんが、平成 29 年度 5 月より「改正個人情報保護法」が施行され、本研究から得られる遺伝子配列情報の一部は、「個人識別符号」に該当することになったことを付記させていただきます。しかし、これらの情報は、あなたの試料の遺伝子配列を別途解析して照合するなどの特殊な方法を使わない限り、あなたと結びつけることはできません。

ご質問、ならびに、いただきました研究ご参加への同意の撤回をご希望される場合には、それぞれ奈良県立医大、順天堂大学、佐賀大学の研究担当者までご連絡くださいますよう、お願いいたします。

平成 31 年 2 月 15 日
研究代表者 筑波大学医学医療系
分子遺伝疫学研究室
土屋 尚之